

☆ 「もしも」に備える！ 島村町内会 防災訓練レポート ☆

寒さが増し、火を使う機会が多くなる季節を迎えました。

島村町内会では、火災予防の意識向上と、万が一に備えるため、11月2日（日）午前10時から防災訓練を実施しました。

☆ 新設されたボックス機器による放水訓練

今回、新しくホースとノズルを格納したボックスが設置され、その機器を用いた実践的な放水訓練を行いました。参加者は「蛇口係」「結合係」「ノズル係」と役割分担。大きな声で互いに連携を取りながら、勢いよく放水される防火水を操作しました。日頃触れることのない操作に最初は戸惑いながらも、初期消火の重要性を改めて実感する貴重な機会となりました。

☆ 消防署員指導による消火器訓練

次に、島文楽倉庫前にて消火器を使った訓練を実施しました。消防署員の方から、「火事だ」と大声で叫ぶこと、火元手前から掃くように消火すること、消火器は最後まで使い切ることなど、具体的なアドバイスを受け、本番さながらの真剣な訓練となりました。

これから空気が乾燥し、火を使う機会が増えてきます。参加者一同、火の取り扱いには十分注意し、「火災を発生させない」という心構えと、「いざというときは率先して行動する」という防災意識を新たにしました。地域一丸となり、火災から大切な町を守りましょう。



☆ 命を守る備えを再確認！ 富塚自主防災会が研修会を開催 ☆

富塚自主防災会は、発足2年目の活動として「災害への備え」をテーマにした防災研修会を、令和7年11月16日（日）に富塚公民館で開催しました。小学生から高齢者まで約40名が参加し、5月に実施した消火・AED訓練に続き、今回は知識面での備えを深めました。

市危機管理室の本多氏を講師に招き、地震、台風、集中豪雨といった様々な災害への具体的な対策を学びました。

☆地震対策: 揺れを感じたら頭部を防御すること、家具転倒防止の徹底、ガスの元栓・ブレーカーを落とすこと。

☆風水害対策: 窓ガラスの補強、屋外の片付け、土のうの準備など。また、水や食料品などの備蓄品は「3日から1週間分」を準備しておくことの重要性が改めて強調されました。

質疑応答では、参加者から「避難所が遠い場合、まずどこに避難すべきか」という質問が出され、講師からは「町内の公民館やお寺なども、一時避難所として活用できる」との回答がありました。参加者は熱心に聴講し、「自分でできる備え」について深く考える貴重な機会となりました。



☆ 令和7年度交通安全標語 最優秀賞 決まる ☆

葉栗連区地域づくり協議会の交通安全推進事業の一環として、地元の小・中学校で交通安全標語を募集しました。その結果、各学校とも最優秀作品1点、優秀作品10点が選ばれました。

このうち最優秀作品の標語3作品を交通安全啓発物品に掲載し、各学校に配布しました。

交通事故はいつ起きるか分かりません。常日頃から交通ルールを守り行動しましょう。

最優秀作品標語

一しゅんの ゆだんが一生 こうかいに

葉栗小学校3年 豊田 眞 夕 さん

なれた道 事につながら そのゆだん

葉栗北小学校3年 岩田 花 惟 さん

おもいやり 友に 家族に 運転に

葉栗中学校2年 田中 寛 太 さん

